

法人ニュースや
お知らせ情報は
ホームページで

室蘭言泉学園

検索

後援会だより

発行日：令和4年7月25日

発行者：室蘭言泉学園後援会

住 所：〒051-0004

室蘭市母恋北町1丁目4-2

TEL：0143-50-6720

長い間、ありがとうございました。



日頃、後援会のためにお力添えをいただいております皆さまに今日はお忙しい中お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

栗林の母が言泉学園を創立された辻本繁・モトご夫妻を心から尊敬し敬愛申し上げており、一部のご婦人方と主に中央町の商店街をまわり寄附をいただいて学園のために尽力いたしておりました。

そのバトンを平成3年に私がうけることとなり、広く各町内のご婦人部長にお願いに参り、副会長の鴨井夫人のご協力を頂きながら後援会づくりをさせていただくことができました。

今日まで30年間、後援会長を務めさせていただきました。当初は事業の数も少なく1台の大型バスで日帰り温泉や丸山公園にも出かけることができ、子ども達がとても喜んでくれたあの笑顔が今も忘れられません。

しかし、現在では入園児も大勢になりまして、いろ

室蘭言泉学園後援会 会長 栗林 芳枝

いような障がいのある児童が増え、先生方の献身的なご尽力にはただただ感謝申し上げます。長い間後援会長という重責をいただきながらあまりお役にも立ちませんでしたことをただただ申し訳なく思っております。

私も米寿を超えまして、すべては衰えを感じるようになりここで会長の職を降ろさせていただくことにお願い申し上げます。幸い、新会長には音楽会で大活躍をなさっていらっしゃいます立野了子先生がお務めくださることとなりましてとても感謝申し上げます。

今日まで微力な私のためにお力添えをくださいました皆さまに心からの御礼を申し上げ、これ以上のお力添えをまたお願い申し上げてご挨拶とさせていただきます。

また、今日まで私を支えてくださいました鴨井教子様にも心から御礼を申し上げます。

(令和4年7月12日後援会総会会長挨拶より)

心から感謝

室蘭言泉学園 理事長 菅野 登一郎

30年間、法人後援会の会長を務められた栗林芳枝さんが、この度の総会をもって勇退されました。高齢が理由ですが、米寿を超える今日まで後援会をけん引されてきた意思と功績に心より、敬意と感謝を申し上げます。

会長は今総会の席で「重責をいただきながらあまりお役に立ちませんでした」と、ご謙遜されておりましたが、30年間の活動は法人の今の成長を側面から強力にご支援いただき、実に多くの功績を残したことは衆目の一致するところでありました。

後援会だよりの依頼に、思い出は走馬灯のように駆け巡りますが、長い年月、多くの行事を企画していただき感動のひとときを提供いただきました。

子どもたちが幼稚園に通園できるようにと年間の通園経費を補助していただきました。いつも、そこには必ず笑顔が満ちておりました。30年間、持続して笑顔のとびらを開いていただいた時間は子ども達、利用者の方々の心の中に、深く残っていくと信じております。

一方、鴨井教子副会長も会長と同様、勇退されますが、会長と二人三脚で活動を共にされ、その功績は会長同様に一体でありました。

大きな足跡を残された会長、副会長に改めて心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。

ひかりホームを開設しました

7月1日に共同生活援助事業所18か所目、八丁平では4か所目のグループホーム「ひかりホーム」が開設されました。グループホームでは障がいのある方が大きな施設ではなく家庭のような小規模な環境で4～5名の方が支援を受けながら生活する場所です。

ひかりホームは定員4名の男性を対象に食事や掃除などの日中支援を行うホームです。



↑ 新しく開設した「ひかりホーム」

グループホームに入りたいけれど空きがなく、待機している方がまだまだおりますので、今後も市内各所にグループホームを開設する予定です。

また、利用される方のニーズに応えられるよう、よりきめ細かい支援を実践してまいります。今後とも室蘭言泉学園をよろしくお願い致します。

会

員

募

集

事務局：(社福) 室蘭言泉学園
本部事務局

連絡先：〒051-0004
室蘭市母恋北町1丁目4番2号
0143-50-6720

福祉応援団を募集しています
一緒に活動しませんか？

令和4年度重点活動目標

- (1) 新会員の開拓から組織の強化を図る。
- (2) 障害サービス事業所で取組む授産製品の販路開拓に協力推進する。
- (3) 年間事業計画の充実と強化推進

令和3年度後援会決算報告

《普通預金》

【収入の部】

科 目	予算額	決算額	差額	適 要
前期繰越金	244,982	244,982	0	
会費収入	570,000	446,000	-124,000	
寄付金収入	0	0	0	
雑収入	200	43	-157	受取利息
①収入合計	815,182	691,025	-124,157	

《普通預金》

【支出の部】

科 目	予算額	決算額	増 減	適 要
事務費支出(A)	90,000	87,988	-2,012	
一般物品費	10,000	9,009	-991	
印刷製本費	20,000	7,019	-12,981	後援会チラシ
通信運搬費	40,000	71,410	31,410	領収はがき、 広報誌発送他
会議費	15,000	0	-15,000	総会
雑費	5,000	550	-4,450	感謝状額縁他
事業費支出(B)	716,000	501,175	-214,825	
療育訓練費	100,000	0	-100,000	部活動費
各種祝金	110,000	95,000	-15,000	退園祝金
研修会費補助	30,000	5,705	-24,295	
中型免許取得 費補助	50,000	0	-50,000	
イベント補助	426,000	400,470	-25,530	退園・入進学 を祝う会等
開設補助費	0	0	0	
予備費(C)	9,182	0	-9,182	
積立預金支出 (D)	0	0	0	
事業所補助積 立預金積立	0	0	0	
教育資金積立 預金積立	0	0	0	
②支出合計 (A+B+C+D)	815,182	589,163	-226,019	
①-②	当期収支差額		101,862	次年度繰越金

《積立預金》

積 立 金		前年度繰越金	本年度積立金	累計積立金
内 訳	事業所補助積立預金	1,150,000	0	1,150,000
	教育資金 積立預金	1,150,000	0	1,150,000
積立預金合計		2,300,000	0	2,300,000

編集後記

この度、長らく会を牽引していただいた栗林芳枝さま、鴨井教子さまが勇退される運びとなりました。むろげんまつり参加や施設見学会の企画、卒園祝金や幼稚園通園・部活動継続、開設補助などを通して子ども達、利用者そして法人を温かく見守り、支援していただきました。本当にありがとうございました。(事務局)